

「すもももももももものうち？」

〔言語の文字体系〕

これは「スモモも桃も桃のうち」という文を用いた言葉遊びですが、実はここに日本語の特殊性があらわれています。日本語は漢字・ひらがな・カタカナを中心に複数の文字を組み合わせる、世界でも非常に珍しい「複数文字体系」の言語です。例えば英語はアルファベット、中国語は漢字と、多くの言語は単一の文字体系を使用します。日本語は、中国から伝わった漢字を簡略化し、ひらがなやカタカナを創り出してきた歴史があります。そのため複数の文字が混ざり合うのですが、これを利用し、文脈に応じて文字を使い分けることで、読みやすい文章をつくることのできるのです。また、漢字を敢えてひらがなで書くことにより細かなニュアンスを表現することもでき、文字の使い方ひとつで文章の表現性を高めることもできるのです。

言語を学ぶことで、日本を知る。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学